

決算レポート

2016年6月期

株式会社 カワニシホールディングス



2016年6月期 連結業績

	百万円	予算比	当初 予算比	前期比
売上高	101,460	102%	98%	107%
売上総利益	10,135	101%	95%	104%
%	10.0%	-		▲0.3
販管費	9,592	100%	97%	105%
営業利益	543	120%	78%	81%
経常利益	556	124%	81%	84%
当期純利益	305	139%	83%	75%

1株当たり当期純利益 54.49円

売上高1千億円 突破

地域別売上高

- ◆ 四国 消耗品堅調+備品好調
- ◆ 近畿 新規顧客の順調な開拓
- ◆ 関東 大型設備備品の受注

中国地方
434億円
前期比 105%

近畿地方
130億円
前期比 112%

東北・北海道地方
201億円
前期比 98%

四国地方
215億円
前期比 115%

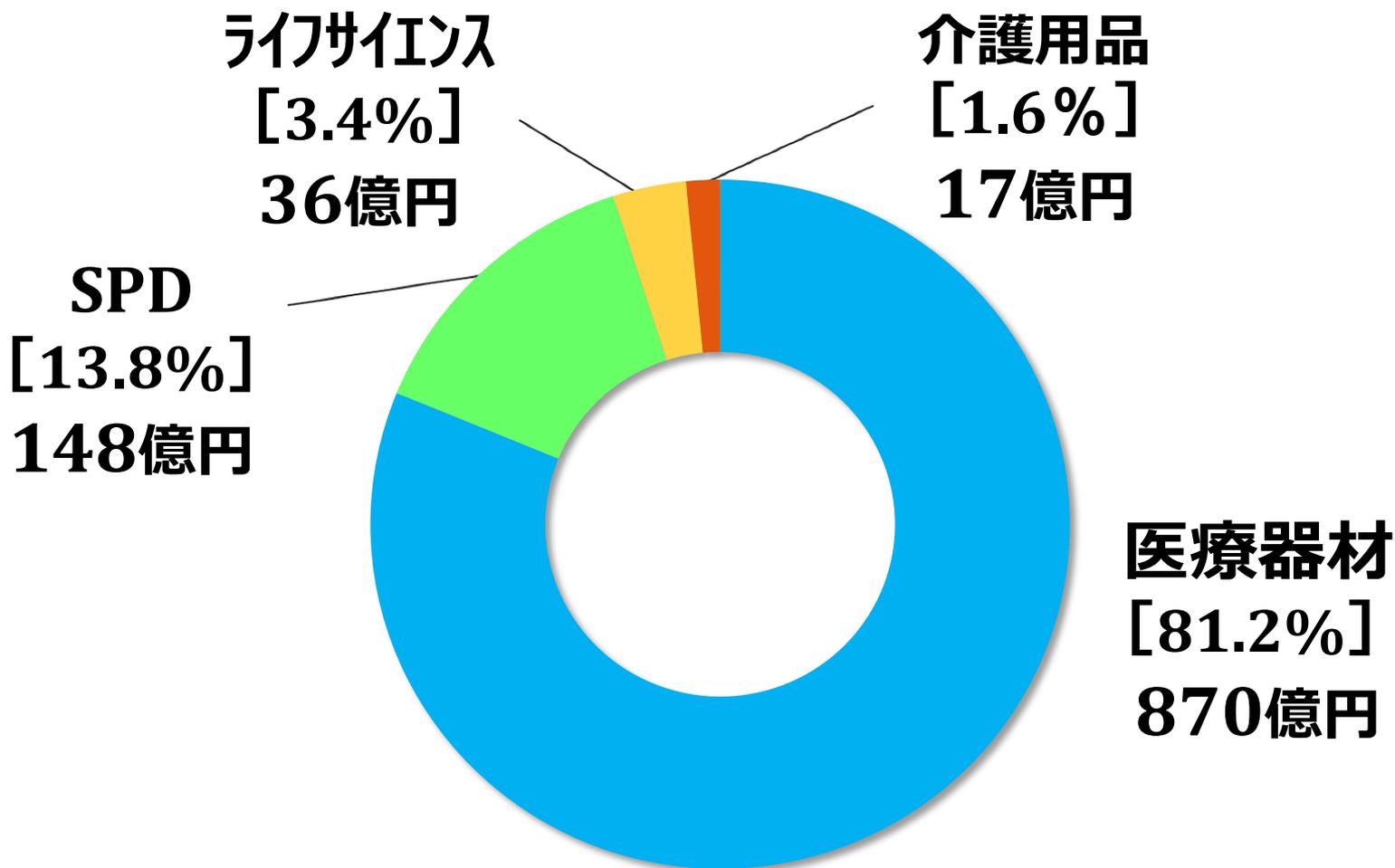
関東地方
34億円
前期比 139%

※売上高は連結調整後

2016年6月期 事業別業績

事業別の売上高構成 (2016年6月期)

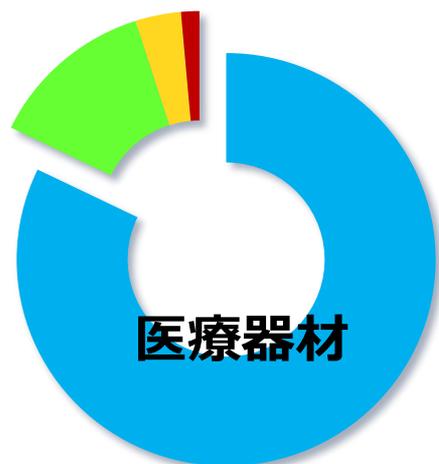
連結売上高:1,014億円



※各セグメント売上は連結調整前

医療器材事業の売上高構成 (2016年6月期)

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	87,034	102%	107%
営業利益	590	117%	86%



百万円	実績	前期比
カワニシ	55,699	109%
サンセイ医機	22,090	103%
日光医科	7,978	108%
材メティカ	1,307	85%

※各セグメント売上は連結調整前

医療器材事業(消耗品売上高)

- ◆手術関連 5.6% 増 低侵襲手術
- ◆整形 3.3% 増 脊椎固定
- ◆循環器 8.8% 増 ABL*1・TAVI*2
- ◆眼科 16.2% 増

売上高 743億円
前期比 106%

中国地方
前期比 105%

近畿地方
前期比 112%

東北・北海道地方
前期比 99%

四国地方
前期比 106%

関東地方
前期比 116%

*1 ABL：頻脈の原因になる心臓内部の部分を高周波で焼く治療 *2 TAVI：経カテーテル大動脈弁置換

医療器材事業(備品売上高)

売上高 129億円
前期比 113%

- ◆ 新築に伴う大型設備・画像診断機器
- ◆ 備品専門チームの奏功
- ◆ サンセイ（東北&関東）は6億円増

中国地方
前期比 4.6億円増

近畿地方
前期比 1.5億円増

東北・北海道地方
前期比 6.8億円減



関東地方
前期比 11.4億円増

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	14,831	102%	116%
営業利益	87	153%	134%



- ◆大型施設の新規契約
- ◆前期新規 5契約先の通期業績反映
- ◆物販、新サービス、価格コンサルで増益効果
- ◆人員配置の見直し（ローコスト運用）

契約総数

直接 53件
F C 17件

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	3,628	97%	102%
営業利益	▲17	予算額▲16	前期実績▲9



◆基礎研究 企業系の特需があったものの、価格低減要求が高まる

売上高 10.1億円 (前期比 105%)

◆診断薬 前期大型備品の反動を感染症、血液凝固の拡販でカバー

売上高 25.9億円 (前期比 100%)

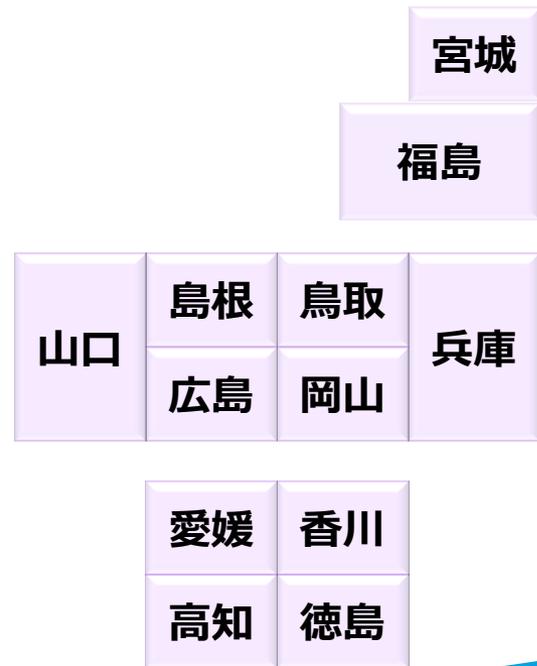
百万円	実績	予算比	前期比
売上高	1,672	100%	118%
営業利益	63	91%	111%



◆在宅ベッドレンタル
売上高 前期比 114%

◆順調な顧客開拓
仙台支店開設 (2015/11)

◆介護施設への物品販売の販路拡大



連結貸借対照表・C/F計算書

連結貸借対照表

2016年6月期

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	2,142	▲209
売上債権	18,116	85
商品	4,147	182
その他	1,048	203
流動資産計	25,455	261
有形固定資産	3,745	325
無形固定資産	246	▲112
投資その他資産	1,601	▲162
固定資産計	5,594	49
資産合計	31,049	311

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	20,989	382
短期借入金	1,794	▲419
その他	1,560	130
流動負債計	24,344	93
長期借入金	881	405
その他	1,229	▲69
固定負債計	2,110	335
負債合計	26,455	428
純資産合計	4,593	▲116
負債純資産合計	31,049	311

純資産減少 退職給付に係る調整累計額

1株当たり純資産 818.77円

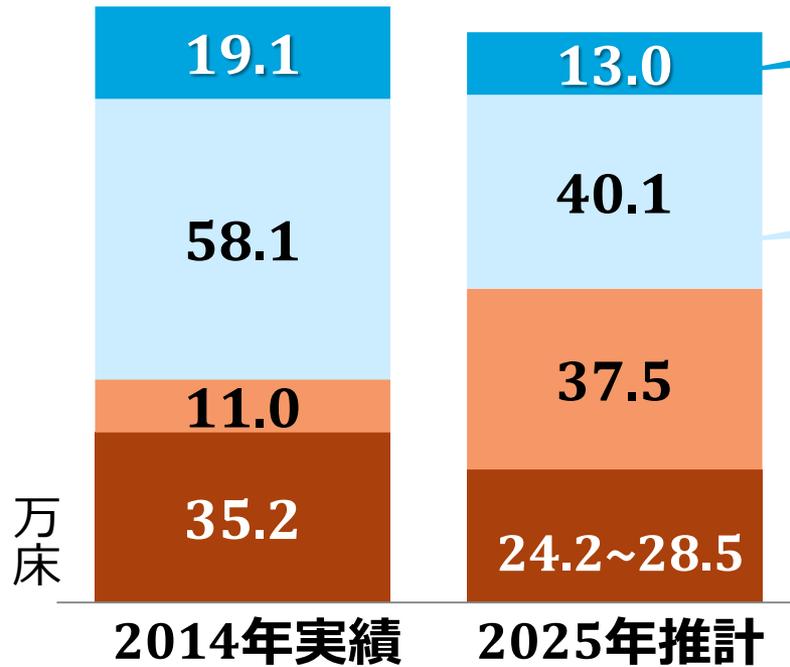
	百万円	15年6月期	16年6月期
税引前利益		677	571
減価償却費		288	293
のれん償却額		107	103
売上債権の増減額(▲は増加)		▲2,547	▲85
棚卸資産の増減額(▲は増加)		▲356	▲182
仕入債務の増減額(▲は減少)		79	382
その他		▲363	▲371
営業キャッシュフロー		▲2,113	710
有形固定資産取得による支出		▲486	▲522
無形固定資産取得による支出		▲53	▲53
その他		151	▲129
投資キャッシュフロー		▲388	▲705

	百万円	15年6月期	16年6月期
短期借入金の純増減額（▲は減少）		1,200	▲600
長期借入による収入		-	1,000
長期借入金の返済による支出		▲387	▲414
配当金の支払額		▲140	▲167
その他		▲45	▲26
財務キャッシュフロー		626	▲208
現金・現金同等物の増減額（▲は減少）		▲1,875	▲203
現金・現金同等物の期首残高		4,171	2,296
現金・現金同等物の期末残高		2,296	2,092

市場動向と今後の展開

病床機能再編

- 慢性期
- 回復期
- 急性期
- 高度急性期



急性期病床群

約6万床 減少

約18万床 減少

手術増加
→ 効率化必須

★ 社会保障制度推進改革本部 専門調査会「必要病床数の推計結果」

病床機能再編によるニーズ変化

医療現場



ソリューションサービス

① 迅速、確実な器材手配

② 製品比較と評価情報

③ 説明書

必要部分抽出・写真付
病院個々の術式に対応



電子カタログの充実

J&J	LASSO NAV eco 10極	D134302	JLL	RFコードル 71cm スタ	NRG-E-HF-71-C0
	LASSO NAV eco 20極	D134301		RFコードル 71cm ラ	NRG-E-HF-71-C1
	LASSO NAV eco ケーブル	D134401		RFコードル 89cm スタ	NRG-E-HF-89-C0
	LASSO 10極 12mm	D7L1012	RT	RFコードル 89cm ラ	NRG-E-HF-89-C1
	LASSO 10極 15mm	D7L1015	RT	RFコードル ケーブル	RFP-103
	LASSO 10極 20極	D7L1020	BSJ	Destino 17mm	DC856117
	LASSO 20極 15mm	D7L2015	BSJ	Destino 22mm	DC856118
	LASSO 20極 20mm	D7L2020	RT	Destino 25mm	DC856119
	LASSO 20極 30mm	D7L2030	RT	コンステレーションマ	US8031U
	リーゲル	C6MRMS	T10SA	コンステレーションマ	US8038U
	リーゲル	C10MR10	MSTKS	コンステレーションマ	US8048U
	加針3専用ケーブル	CR3425C	T	ケーブル48mm	US8060U
	加針3専用ケーブル	CG2025C	T	ケーブル60mm	P4770THK
	加針3専用ケーブル	CR3425C	T	ブレーブライムXP	P4790THK
	加針3専用ケーブル	CG2025C	T	ブレーブライムXP	GMS-1

複雑なオーダー

既存市場のコモディティ化



既存ビジネス

設備備品強化

物流合理化

事業統合

ニュービジネス

医工連携

海外医療機器

設備備品ビジネスの強化

付加価値を高める

- ① 施工管理の資格
- ② 設計施工に必要な情報を収集・整理
- ③ 医療機関・設計会社・施工会社に提供

◆ 医療ガス

◆ 手術室設備

◆ 滅菌設備

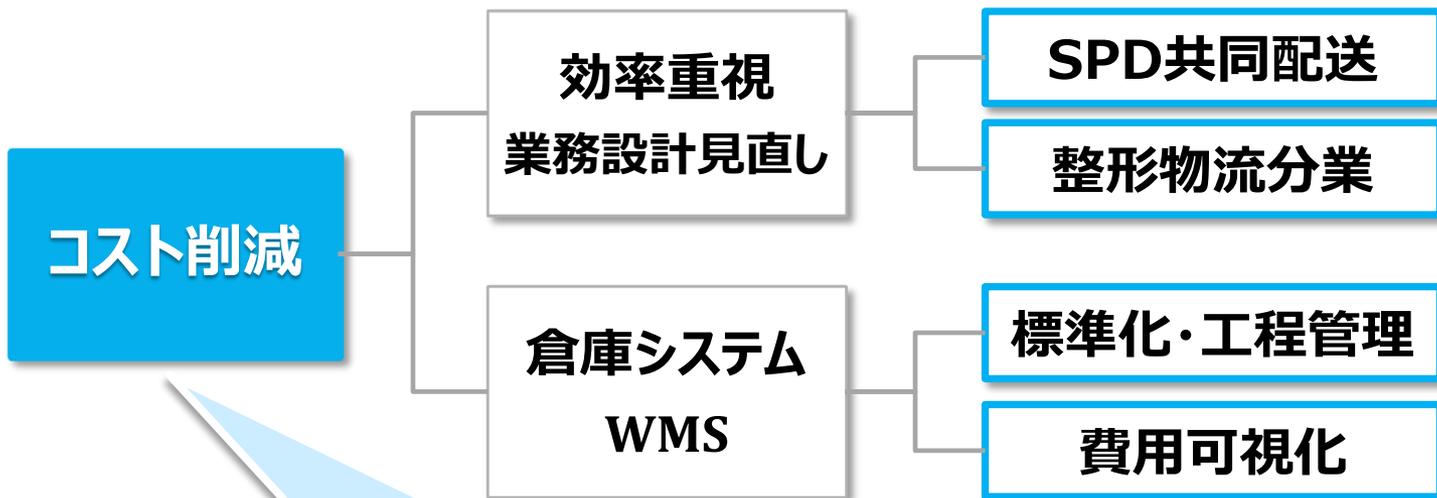
◆ 生体情報モニタ etc.

サンセイ医機では専門チームによる実績多数

施工管理の資格者の採用とノウハウ活用

物流合理化・事業統合

物流合理化



市場環境変化にかかわらず
持続的に利益を確保する



事業会社統合

カワニシ(医療器材)&高塚ライフサイエンス

① 新たな診断技術をカワニシの販売チャネルで

- ・低侵襲でがん検出（リキッドバイオプシー）
- ・デジタルPCR装置（ウィルス量や遺伝子発現変化の定量）
- ・次世代シーケンサー*1装置による遺伝子診断

② 統合による効率化、合理化

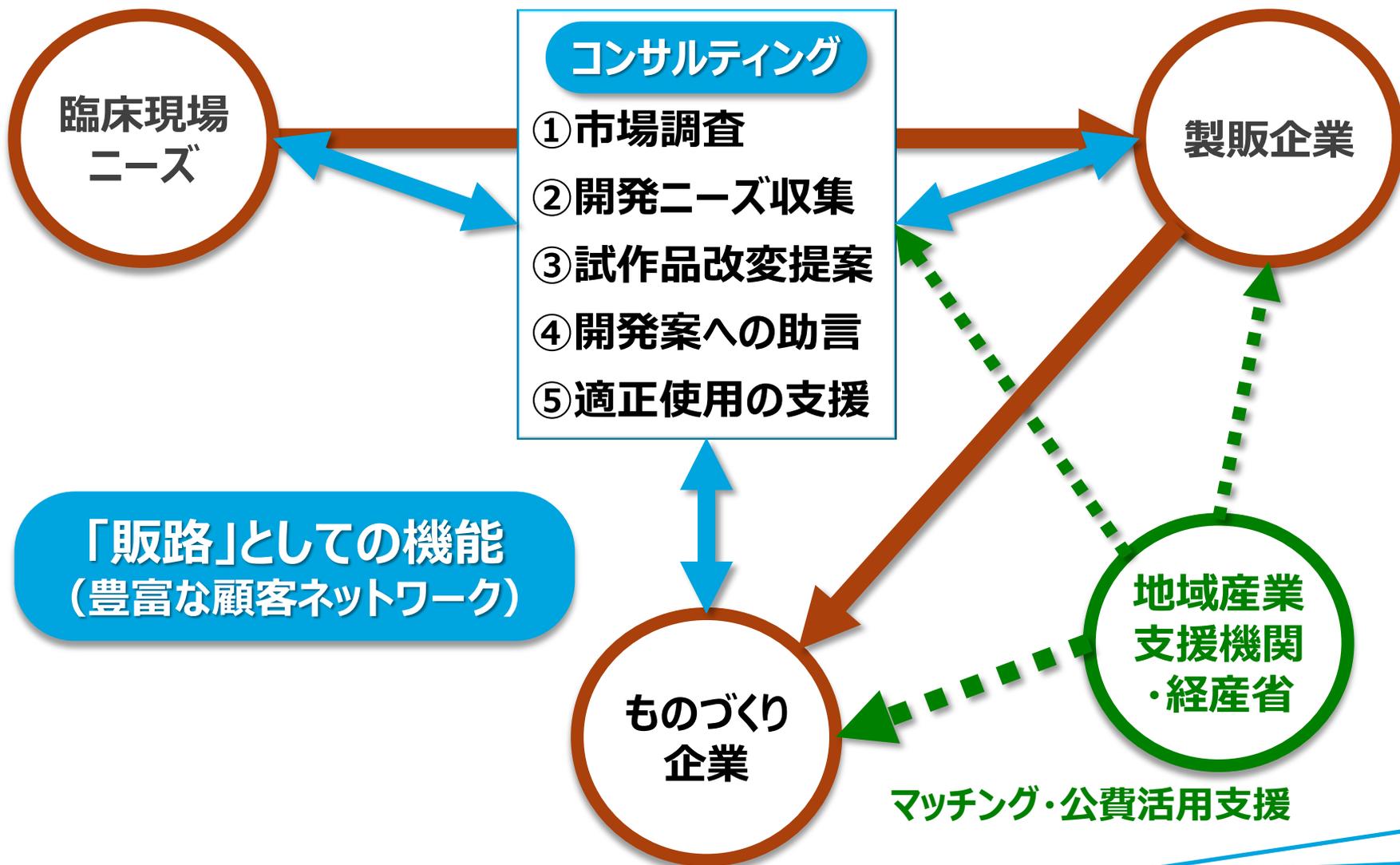
- ・物流業務、スタッフ業務

*1 次世代シーケンサー：DNAなどの塩基配列を大量かつ高速に解析する装置

医工連携

医療機器販売商社参加型 医工連携モデル

～医療機器販売商社からの新たな価値の提供～



- ①手術台への固定力を高める
- ②手許操作で緩みの微調整
- ③先端部の多様なアタッチメント

カワニシのニーズ収集

フレキシブルアームの改良
内視鏡下椎間板摘出術 他

改変提案

ものづくり
企業

開発支援
補助金決定

中小
企業庁



「医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業」

経済産業省 関東経済産業局
平成28年度地域中核企業創出・支援事業

背景

国内の中小医療機器メーカーの海外進出が停滞

概要

- ①日本の医師と中小医療機器メーカーが協働し、
- ②海外の医師に日本の医療機器をPRする仕組みを構築
- ③付加価値を高める連携により海外販路を開拓

◆プロジェクトマネージャー

前島 洋平（カワニシホールディングス）

北野 正剛（大分大学 学長）

◆コーディネーター

柏野 聡彦（日本医工ものづくりコモンズ 専務理事）

伊藤 雅昭（国立がん研究センター 東病院） 他

将来の
事業機会

海外医療機器の導入事業

乳がんスクリーニングの必要性

痛みのない早期診断法の確立が望ましい

- 年間9万人発症、**13,000名が死亡**
- **40代が最多**（欧米では60代）
- **高濃度乳腺が多くマンモグラフィー検出率71%**
超音波検査併用により検出率が91%に改善
- 乳がん健診受診率も低い（24%, 50～69歳）



-2006年: OECD Health Data-

開発製品の特性

① 低侵襲で簡便な取扱い

注射不要、無痛、放射線被曝なし

② 高い診断精度

呼気の有機化合物分析

パイロット試験で実証

まず、
国内の臨床試験が課題

SPD・介護用品

医材・薬剤管理

院内物流・医事請求
価格ベンチマーク



手術室効率化支援

術式パックや術間清掃による効率化

業務負荷の軽減と
経営の効率化の推進



レポートシステム

経営の指針として有効活用

介護用品事業

「施設から在宅へ」の政策要請に 積極的に対応

営業拠点開設によるエリアの拡充



既存エリア
シェアアップ

東北営業
基盤拡大



介護用品事業

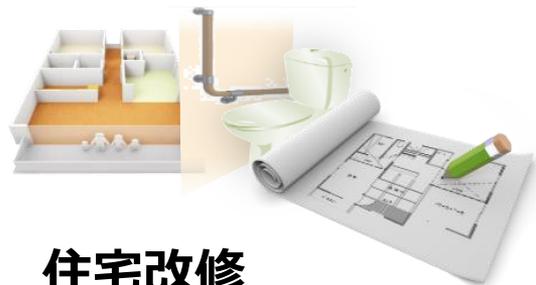
レンタル利用者 10,000人 ⇒ 12,000人 ⇒ 中期 19,000人

介護保険の見直し
レンタル条件が厳しくなる？



レンタル費用
一部利用者は自己負担へ？

多角化



住宅改修



介護保険外商品拡販



介護ロボット導入支援

イノフィスWebサイトより

海外医療情報誌

Medical Globe

発行(株)カワニシホールディングス



手術支援ロボット

人工関節手術支援

- ◆ 3D画像の作成
- ◆ コンピューター骨切りガイド



冠動脈ステント留置

- ◆ 血管病変サイズの測定
- ◆ ステントの留置を誘導



心臓アブレーションマッピング

- ◆ 電氣的興奮の異常伝達を検出
- ◆ 傷んだ心筋の画像描出



Hansen Medical Webサイトより

手術支援ロボット

- ◆ da Vinci を追撃するTrans Enterix社のCEO Todd Pope は、2014年の腹部領域のロボット手術市場は22億ドルだが、2021年には105億ドル以上になると予測。
- ◆ 市場調査会社RBCキャピタルマーケットスは、現在ロボット支援による手術は全体の15%程だが、5年後には35%、10年後には41%に増加すると見ている。

Medical Globe Feb.2016 VOL65



Trans Enterix社 Webサイトより

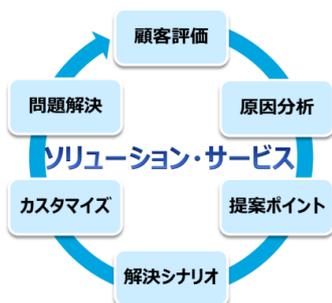
アライアンス



電子カタログ



Exhale Medical



ソリューション サービス



医工連携



先進機材マーケティング



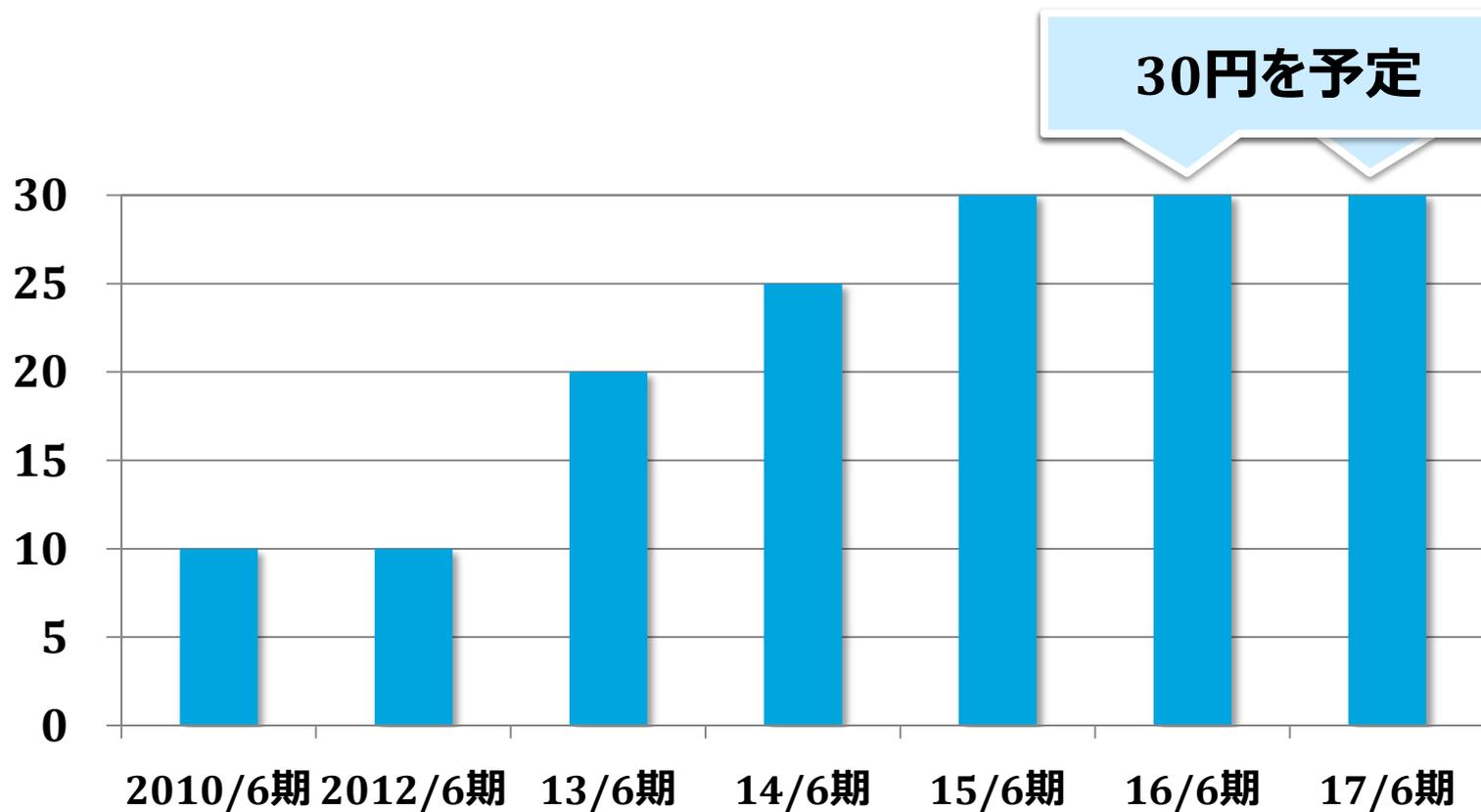
ネットワーク拡充

	百万円	前期比
売上高	105,069	104%
売上総利益	10,954	108%
%	10.4%	
販管費	10,138	106%
営業利益	816	150%
経常利益	808	145%
当期純利益	492	161%

1株当たり当期純利益 予想 87.77円

配当の基本方針

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます



参考資料

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6
売上高	百万円	74,744	96,223	97,137	94,515	101,460
経常利益	百万円	749	1,534	1,519	662	556
当期純利益	百万円	346	943	816	405	305
純資産	百万円	2,284	3,245	3,926	4,710	4,593
総資産	百万円	28,298	31,663	28,958	30,738	31,049
B P S	円	407.18	578.43	699.75	839.59	818.77
E P S	円	61.67	168.12	145.54	72.23	54.49
自己資本比率	%	8.1	10.3	13.6	15.3	14.8
R O E	%	16.0	34.1	22.8	9.4	6.6
P E R	%	12.57	7.32	7.79	18.27	20.83

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6
営業C F	百万円	1,932	2,060	926	▲2,113	710
投資C F	百万円	▲605	▲448	▲401	▲388	▲705
財務C F	百万円	1,206	▲545	▲2,885	626	▲208
現金及び 現金同等物	百万円	5,466	6,532	4,171	2,296	2,092
従業員数	人	951	1,034	1,082	1,141	1,203
うち医療器材	人	700	740	783	826	860
うちSPD	人	124	143	146	152	167
うちライフサイエンス	人	58	49	41	40	41
うち介護	人	49	75	79	94	102
うち本社	人	20	27	33	29	33



『知遊』について

NPO法人日医文化総研

【目的】

医療を取り巻く文化状況を
幅広い視点からとらえる

【主たる事業】

医療機器の開発に功績の
あった人々たちへの顕彰活動

※ 医療機器の開発現場における幾多の試行錯誤と苦難に
光を当て、秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程を
世に広く知らしめ、後世に残す。

日医文化総研

〒700-0975
岡山市北区今1丁目4-31
特定非営利活動法人・日医文化総研
TEL 086-245-3361
MAIL info@chiyuu.com

たがや
いまこそ耕す文化の時代

日医文化総研のご紹介	知遊のご紹介	単刊本のご紹介	知遊編集委員	リンク集
------------	--------	---------	--------	------

日医文化総研のご紹介

日医文化総研は、今日の医療を取り巻く文化状況を幅広い視点からとらえることを目的として設立された特定非営利活動法人(NPO法人)です。事業の中心となるのは、「医療機器の開発に功績のあった人々たちへの顕彰活動」です。

医療機器の開発には、幾多の試行錯誤と苦難があり、それゆえにまた成功した喜びも大きいものがあります。しかし、開発の苦しみも喜びも、それが記録されなければ、多くの人々がそれを知ることはありません。そこで医療機器の開発現場に光を当て、秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程をキュメントの形式で記録し、出版して世に広く知らしめ、後世に残すことを目的としてまいります。

こうした活動を全国規模で大々的に繰り広げていくのが、日医文化総研による顕彰活動です。

理事長

同前職(どうぜんまさひろ)
岡山県出身。1969年に大和証券株式会社に入社、アメリカ大和証券株式会社にて7年間出向の後、債券本部長、株式本部長などの要職を歴任、1988年に同社社長に就任。現在、大和日英基金副理事長。2008年より株式会社カワニシホールディングスの社外取締役を務める。

ヒューマンドキュメント・医療機器を開発した人たち

日医文化総研が刊行する文化情報誌「知遊」では、2003年の創刊から毎号「ヒューマンドキュメント・医療機器を開発した人たち」と題する企画を連載しています。

医療機器の開発は、新しい治療法を生み出し、人の命を救い、患者QOLの向上をはかり、短期のうちに疾病からの回復を可能にし、より早く社会復帰する環境を促します。このような医療機器を開発した功労者は、記録にとどめられ、世に広く知られ、後世に伝えられるに値します。それがまた、功績に報いる道でもあります。

しかし、開発の苦しみも喜びも、それが記録されなければ、多くの人々がそれを知るすべはありません。そこで医療機器の開発現場に光を当て、

46

Kawanishi Holdings, inc.

【事業年度】	毎7月1日から翌年6月30日まで
【定時株主総会】	毎年9月開催
【上場証券取引所】	東京証券取引所（市場第二部） 証券コード 2689
【単元株式数】	100株
【お問い合わせ先】	株式会社カワニシホールディングス 取締役管理本部長 村田 宣治 TEL：086-236-1115 FAX：086-236-1116

- 本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- 本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。